第１３９号　令和８年１０月

かごしま

教弘通信



支部長あいさつ
（公財）日本教育公務員弘済会について
（公財）日教弘鹿児島支部役員紹介
令和７年度事業実績
令和８年度鹿児島支部の事業
令和８年度奨学金貸与・給付状況
令和８年度実践研究活動激励校（園）紹介
令和８年度へき地学校教育支援事業推進校紹介
令和８年度読書活動の啓発・推進校（園）紹介
令和８年度青少年育成団体紹介
ジブラルタ生命の現況
令和８年度料理の夕べの報告
令和８年度日教弘鹿児島支部友の会の活動状況
令和８年度芸術文化とのふれあい（後期）
（公財）日教弘鹿児島支部指定宿泊施設

公益財団法人　日本教育公務員弘済会鹿児島支部

仙巌園の菊まつり（鹿児島市吉野町）（©K.P.V.B）



教職員相互の「たすけあいの輪」へのご支援を

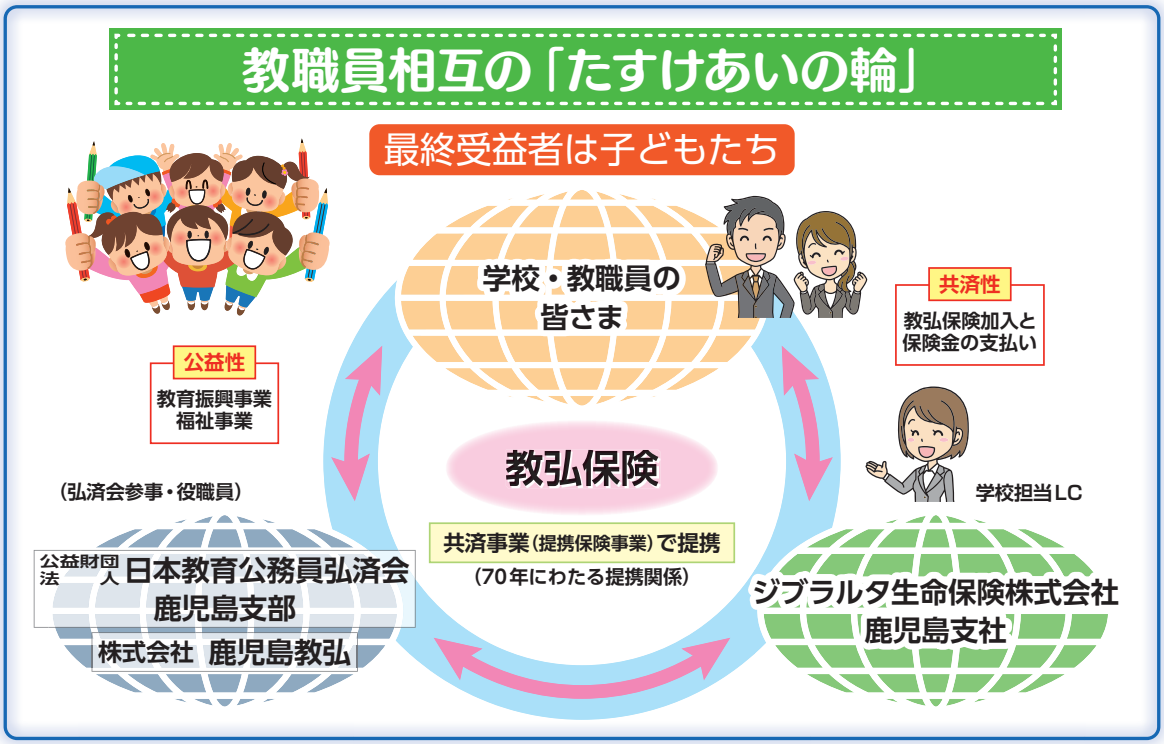
公益財団法人　日本教育公務員弘済会鹿児島支部
支部長　山　元　秀　隆

今年の夏は、猛暑・酷暑とともに、迷走台風や線状降水帯に翻弄されました。残暑も厳しく熱中症対策が必要な日が続きましたが、教職員の皆様方にはますますご健勝でご活躍のことと拝察いたします。また、7月28日に発生した熊本地震により新幹線や高速道路等の交通網に甚大な被害があり、鹿児島は“陸の孤島”となりました。復旧工事は今もなお続いており、被害にあわれた方々に対しまして心からお見舞い申し上げます。

さて、鹿児島支部の特色ある福祉事業として開催している「料理の夕べ」では、今回は趣向を凝らしてソプラノ歌手と津軽三味線やジャズギターとコラボした生演奏≪音楽の調べ≫を実施し、大隅地区・鹿児島地区での「友の会研修会」では気象災害についての最新の情報を盛り込んだ講演をＫＫＢ気象予報士の浅川かがり氏を招聘して実施し、それぞれ多くの教弘会員にご出席いただき好評を博しました。

本号では「料理の夕べ」等の福祉事業、及び教育振興事業（「奨学事業」、「教育研究助成事業」、「教育文化事業」）の実施状況等についてお知らせいたします。弘済会は、子どもたち・教職員・学校の応援団である公益財団法人として、明日を担う子どもたちのために「最終受益者は子どもたち」を掲げておりますことから、その理念を大きく達成できましたことをありがたく思います。学校関係者のご理解・ご協力に深く感謝申し上げます。

「日教弘」は全国組織であり、鹿児島支部においても教職員相互の「たすけあいの輪」を更に確かなものにし、本県の教育振興に寄与・貢献してまいりますので、更に多くの教職員の皆様に弘済会の事業について賛同いただき、教弘会員に加入していただきますようお願い申し上げます。



公益財団法人 日本教育公務員弘済会（略称「日教弘」）の教育振興事業（奨学事業、教育研究助成事業、教育文化事業）及び福祉事業は、教弘保険の契約者配当金により運営されており、日本の教育界に貢献をしています。

日教弘について



明日を担う子どもたちのために！

教育に携わる皆さまとともに



★「日教弘」は全国組織

「日教弘」は、「公益財団法人 日本教育公務員弘済会」という全国組織の略称で、青少年の健全な育成に資することを目的に事業を行っています。高い公益性が認められ、平成24年に内閣府から公益認定を受けています。「日教弘」の事業資金は、現職の教育関係者のために開発された「教弘保険」の契約者配当金が充てられています。「教弘保険」は、70年以上も前に、戦後の混乱と疲弊が続く中、現場の教職員の先輩方が「子どもたちのために」、「教育のために」、「自分や家族のために」という思いで作られた、他に類を見ないすばらしい仕組みです。

現在、全国の会員（教弘保険加入者等）数は約50万名であり、鹿児島支部でも約9,400名（県内教職員の約55％）を超える教職員が日教弘の事業に賛同し、教弘会員となっています。

公益財団法人 日本教育公務員弘済会鹿児島支部役員の紹介

本年度、5月に開催された幹事会・運営委員会において、中村伸一郎監査の退任を受け、後任監査が新役員（　　表示）として選任され、令和8年7月1日付けで就任しました。

役職名	氏名	役職名	氏名	役職名	氏名
支部長	山元秀隆	監査	折田範秀	運営委員	福留隆二
副支部長	原之園哲哉	監査	北原健	運営委員	藤田芳昭
常任幹事	六笠登由	監査	鳥越寛晴	運営委員	前田光久
幹事	西園正興	運営委員	西山伸作	運営委員	長敏孝
幹事	豊島真臣	運営委員	寺師孝則		濵上睦夫
幹事	小路由美子	運営委員	島立久		海老原爲行
幹事	髙﨑良一	運営委員	新納雅樹	顧問	小倉靖久
幹事	有村真由美	運営委員	中村成美	（歴代支部長）	藤田秀郷
幹事	鈴木俊二	運営委員	伊口秀樹		後潟俊秀
幹事	矢島康宏	運営委員	原田弥生		木場幸博

鹿児島支部事務局

役職員	氏名
支部長	山元秀隆
事務局長	六笠登由
係長	松島早紀
臨時職員	中木原望美
臨時職員	西村朋美

（株）鹿児島教弘

役職員	氏名
代表取締役	伊東裕志
課長補佐	小原真理子
係長	久米大洋
参事	前原貢子
参事	柿木郁男
参事	草留久之
参事	下南達朗
参事	會田誠

教育振興事業選考委員会

役職員	氏名
選考委員長	新納雅樹
選考委員	小路由美子
選考委員	宮内隆靖
選考委員	島立久
選考委員	竹下直大
選考委員	黒木誠
選考委員	六笠登由

令和７年度　事業実績

― 弘済会鹿児島支部は、子どもたち・教職員・学校を応援しています。―

〔　　〕は、令和６年度実績

奨学事業



『７,３８７万円』

有為な人材育成のため、大学等に学ぶ学生に無利息で奨学金を貸与したり、県内の公立・私立高等学校、特別支援学校高等部に在学する生徒及び大学に学ぶ学生への奨学金給付事業の充実に努めました。

◎ **奨学金貸与**　６３人　５,８００万円　〔６６人　５,９００万円〕
国公私立大学　**１００万円**（５３人）
短大 高専（第４学年以上）専修（専門課程）大学院　**５０万円**（１０人）
無利息で貸与（入学手続きを終えた新入生）

◎ **奨学金給付**
高校　２３１人　１,１５５万円　〔２１８人　１,０９０万円〕
『高校生対象』一人につき**５万円**（２３１人）
経済的理由により学費の援助を必要とする高校生に給付
大学　１２人　４３２万円　〔８人　２８８万円〕
『大学生対象』一人月額**３万円**　年額**３６万円**（１２人）
（県内で年間に４人、令和７年度３年目のため１２人が対象）
就学意欲がありながら学資金の支払いが困難な大学生に給付



教育研究助成事業



約『１,７７６万円』

特色ある実践活動等を行っている学校・幼稚園への助成、研究大会や研究団体への助成金の交付や教育研究論文助成、教育研究論文集の発行を行いました。

◎ **実践研究活動激励校（園）助成**　６８校（園）　約６５７万円　〔６６校（園）　６５０万円〕
１０万円以内（６５校）　**５万円以内**（３園）

◎ **教育研究論文助成：個人部門**
個人・研究グループ　２８０編　６０１.９万円　〔２６１編　５６３.９万円〕
最優秀賞**１０万円**（１人）　優秀賞**６万円**（４人）　優良賞**４万円**（７人）　奨励賞**２万円**（２６８人）

◎ **教育研究論文助成：学校部門**
学校・研究団体　３７編　１２８.０万円　〔２９編　１１２.０万円〕
最優秀賞**２０万円**（１校）　優秀賞**１０万円**（２校）　優良賞**６万円**（５校）　奨励賞**２万円**（２９校）

◎ **教育研究論文集の発行**
１,５００部（２０編）　７９.５万円　〔１,５００部（２０編）　７４.０万円〕

◎ **研究大会助成（九州大会以上）**
５団体　５０万円　〔５団体　５０万円〕
１０万円（５団体）

◎ **研究団体助成**
２１団体　２６０万円　〔２３団体　２７０万円〕
１０万円～４０万円（２１団体）



教育文化事業



約『 1,505万円 』

青少年の健全育成を目的に地域に根ざした活動をしている団体、へき地・小規模校ならではの実践活動を行っている学校や読書活動の啓発・推進に取り組んでいる学校・幼稚園に助成金を交付しました。

◎ **青少年の活動・育成助成**　２０団体　約９９万円　〔２０団体　１００万円〕
５万円以内（２０団体）

◎ **へき地学校教育支援助成**
２１校　約２０８万円　〔２１校　２１０万円〕
１０万円以内（２１校）

◎ **読書活動の啓発・推進校（園）助成**
９１校（園）　約１，１９１万円　〔８５校（園）　１，０４０万円〕
学校**１０万円以内または２０万円以内**　幼稚園**５万円以内**

◎ **一輪車講習会**
２校　約９万円　〔令和６年度は実施なし〕



福祉事業

（教職員とご家族への祝金等）



約『 1,457万円 』

福祉事業は、ユース教弘保険１０口以上又は新教弘保険（A型・B型）１０口以上、新教弘保険S型５口以上、新教弘保険K型１口以上に加入している教弘会員が利用できます。

ただし、平成２２年度以前の教弘会員は、引き続き教弘会員としての資格を得たものとしますが、口数の無い教弘保険加入者は除きます。（令和８年４月１日変更）

祝金と見舞金等

◎ **結婚祝金**　１０４人　１０４.０万円　〔９３人　９３.０万円〕
教弘会員が結婚したとき**１０，０００円**贈呈

◎ **誕生祝金**　１９２人　２３０.４万円　〔１６８人　２０１.６万円〕
教弘会員または配偶者が出産したとき**１２，０００円**贈呈

◎ **入学祝金**　１１５人　１１５.０万円　〔１２３人　１２３.０万円〕
教弘会員の子どもが小学校に入学したとき**１０，０００円**贈呈

◎ **火災・風水害・地震見舞金**　３件　９.６万円　〔２件　３.２万円〕
教弘会員が災害を受けたとき**１６，０００円～８０，０００円**贈呈

◎ **３０歳誕生祝・４０歳誕生祝**
３０歳誕生祝　１１２人　５６.０万円　〔１２４人　６２.０万円〕
４０歳誕生祝　１１４人　５７.０万円　〔１２７人　６３.５万円〕
教弘会員が３０歳・４０歳の誕生日を迎えた年度**５，０００円のクオカード**を贈呈





宿泊施設利用補助

１，０１９人　２０３.８万円　〔９７２人　１９４.４万円〕

検診補助

◎ **循環器検診**　４６人　３２.２万円　〔５８人　４０.６万円〕
◎ **大腸がん予防検査**　４９人　９.７万円　〔５１人　１０.０万円〕

芸術公演鑑賞補助（芸術文化とのふれあい）

３９２人　１３６.１万円　〔４０９人　１４８.６万円〕

料理の夕べ（５会場で開催）

３２８人　２５８.８万円　〔３５８人　２８４.７万円〕

友の会研修会（３会場で開催）

１４０人	２４４.４万円	〔１３３人	２４６.１万円〕

※ 「料理の夕べ」及び「友の会」研修会の金額には、会場使用料や講師費用等が含まれています。

記念品

◎ ６０歳到達者記念品	３０６人	４７.４万円	〔２９４人	４５.２万円〕
◎ ６５歳到達者記念品	１８６人	３１.２万円	〔１７７人	２９.９万円〕
◎ １０年永続者記念品	１７５人	２７.９万円	〔２５６人	４０.８万円〕

※ 記念品の贈呈については、(株)鹿児島教弘の事業として実施しています。

共済事業（提携保険事業）

～提携保険事業～ 安心 と 信頼 教職員のための『教弘保険』

死亡保険金

		死亡保険金	
		令和６年度	令和７年度
現職会員	人数（人）	9	6
	金額（円）	249,881,445	152,481,543
	一人平均（円）	27,764,605	25,413,591
退職会員	人数（人）	53	54
	金額（円）	249,192,506	235,633,286
	一人平均（円）	4,701,745	4,363,579

入院給付金

		入院給付金	
		令和６年度	令和７年度
現職会員	人数（人）	282	260
	金額（円）	33,837,788	32,153,751
	一人平均（円）	119,992	123,668
退職会員	人数（人）	263	293
	金額（円）	34,073,143	44,710,506
	一人平均（円）	129,556	152,596

手術他給付金

		手術他給付金	
		令和６年度	令和７年度
現職会員	人数（人）	318	305
	金額（円）	45,566,524	39,392,526
	一人平均（円）	143,291	129,156
退職会員	人数（人）	275	318
	金額（円）	37,566,898	73,235,068
	一人平均（円）	136,607	230,299

慎んでご冥福をお祈りいたします。

ご氏名は亡くなられた教弘会員で事務局への連絡順です。(令和７年度)　　(敬称略)

鶴田町　盛夫　さつま町
立山市　一重夫　さつま町
◎三原市　めぐみ　さつま町
◎久津輪市　修一　鹿児島市
窪園市　昭宏　鹿児島市
松本町　久生　鹿児島市
永福町　幸乃　さつま町
平岡市　順義　鹿児島市
久保市　正博　鹿児島市
鈴木市　和也　鹿児島市
◎瀬戸市　ルミ子　鹿屋市
中澤市　謙行　鹿児島市
西元市　直子　薩摩川内市
山下市　桂三　鹿児島市
永吉市　賢　鹿児島市

荒瀬市　憲一行　鹿児島市
佐藤市　雅夫　鹿児島市
下野町　鶴一郎　鹿児島市
内田山　昭八　霧島市
大上田　賢一貴　霧島市
井野村　民夫治　霧島市
内峯迫　芳孝幸　鹿児島市
上屋敷　文昌寿　霧島市
石福ヶ山　秀男幸　鹿児島市
◎上岩　伸子学　鹿児島市
◎福本　裕元　始良市

神立　和子　霧島市
迫大　達郎　南さつま市
中西　紘一二　鹿児島市
横山　健昭　鹿児島市
行山　昭久代　鹿屋市
加藤　昭稔　中種子町
持原　始良　始良市
加籠六　溢朗　鹿児島市
関　好明寛　鹿児島市
東　和健一之　鹿児島市
徳田　健正貢　霧島市
有島　正昭子　鹿屋市
加治屋　昭　鹿児島市
河東　淵省二　神奈川県
田淵　省　霧島市

竹原　美子　鹿児島市
廣原　文子　始良市
三島　啓之　鹿児島市
江平　猛夫　南九州市
川添　早苗　鹿屋市
高俊　寛　鹿屋市
新門　有京子　鹿児島市
村道　宏　鹿児島市
◎磯部　美諭　西之表市
田原　良子　鹿児島市
山下　繁三郎　湧水町
伊集院　寛肇　日置市
久保　矢　鹿児島市

◎は「現職者」

令和８年度　鹿児島支部の事業

（※ ▭ の事業については、令和８年度の募集等は終了しています。）　＊は新規事業

教育振興事業	奨学事業	奨学金貸与	資格	・国公私立大学、短大、高専（第４学年以上）、専修（専門課程）、大学院に入学手続きを終えた新入生
			申請締切	・「奨学生申請書提出」３月31日（火）、「在学証明書提出」４月20日（月）、債務者は奨学生
			返還	・卒業後100万円借用者は10年以内、それ以外は８年以内で均等割、年賦返還、無利息
			貸与金額	・大学**100万円**以内、短大・高専（第４学年以上）・専修（専門課程）・大学院**50万円**以内
		奨学金給付 高等学校	資格	・高等学校等（特別支援学校高等部を含む）に在学する生徒で学校長の推薦する者
			給付金額	・一人につき**５万円**（年間250名）
		奨学金給付 大学	資格	・県内の高等学校等の最終学年または高等専門学校第３学年に在学し、全国の国公私立大学（通信教育の学部・課程、短期大学、大学校は対象外）に進学を目指す生徒で学校長の推薦する者
			給付金額	・一人月額**３万円**（４年間で144万円）　県内で年間に４名、４年間で16名が対象
	教育研究助成事業	実践研究活動激励校（園）助成	対象	・特色ある実践的研究活動をしている学校、幼稚園
			助成枠	・地区等を単位として53校、幼稚園４園
			助成額	・１校につき**10万円**以内　・１園につき**５万円**以内
		教育研究論文助成 後援（県教育委員会）	募集部門	・個人部門・学校部門　※個人部門・学校部門の応募は、それぞれ１編とする。
			賞	・最優秀賞・優秀賞・優良賞…表彰状、助成金　　奨励賞…助成金 ・助成金（個人部門）**1.5万円～10万円**、（学校部門）**２万円～20万円**
			論文量	・２部門ともA４用紙……５枚（要旨１枚＋本文４枚） 要旨の様式、本文の様式等の詳細については、「鹿児島支部教育研究論文募集要項」でご確認ください。
			申請等	・申請書・論文提出締切　**９月18日（金）**　**〈必着〉**
		教育研究論文集		・最優秀・優秀・優良賞の教育研究論文を編集・発刊
		研究大会助成	対象	・本県で開催する九州ブロック以上の大会
			助成額	・１件につき**５万円～10万円**
		研究団体助成	対象	・教育研究団体及び教科・領域の研究団体
			助成枠	・21研究団体
			助成額	・１件につき**10万円～40万円**
	教育文化事業	青少年の活動・育成助成		・青少年の健全育成を目的に、地域に根ざした活動を推進している学校・団体へ助成 ・１団体につき**５万円**以内
		へき地学校教育支援助成		・へき地・小規模校ならではの「よさ」を生かした特色ある教育活動を実践している学校 ・へき地等級２～５級の学校を対象に21校（令和４年度から令和８年度までの５年間に限定した事業） ・１校につき**10万円**以内
		読書活動の啓発・推進校（園）助成		・読書活動の推進に取り組んでいる小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校、幼稚園に図書を贈呈 ・１校につき**10万円**以内　・１園につき**５万円**以内

福祉事業	結婚祝金	・教弘会員が結婚したとき**10,000円**贈呈 ・所属長の証明または戸籍抄本添付	※**夫婦とも教弘会員の場合はそれぞれに祝金を贈呈** **申請は１年以内**
	誕生祝金	・教弘会員または会員の配偶者が出産したとき**12,000円**贈呈 ・所属長の証明または戸籍抄本添付	
	入学祝金	・教弘会員の子どもが小学校に入学したとき**10,000円**贈呈 ・所属長の証明または戸籍抄本添付	
	火災・風水害地震見舞金	・教弘会員が火災・風水害・地震の災害を受けたとき**16,000円～80,000円**贈呈 ・申請書、災害状況報告書、罹災証明書、写真等の提出	
	30歳誕生祝 40歳誕生祝 ＊50歳誕生祝	・教弘会員が30歳、40歳、又は50歳の誕生日を迎えた年度に、**5,000円のクオカード**を贈呈 ・本人からの申請は不要	
	宿泊施設利用補助	・鹿児島支部指定宿泊施設を利用する場合、**教弘会員と同伴の扶養家族１名**にそれぞれ１泊**2,000円**の補助（単年度につき、それぞれ10泊を上限とする） ・各宿泊施設に予約し、弘済会へ申請（電話申請）後、利用券の交付	
	健診補助	・循環器健診…教弘会員と扶養家族１名にそれぞれ7,000円の補助（負担額2,900円） ・大腸がん予防検査…教弘会員と扶養家族１名にそれぞれ1,960円の補助（負担額900円） ・７月24日（金）までに申込用紙をFAXまたは郵送にて送付	
	芸術公演鑑賞補助	・「芸術文化とのふれあい」…公演料金の２分の１程度の補助 ・教弘会員と同伴者１名を対象	
	料理のタベ参加補助	・２名１組（教弘会員と同伴者１名、それぞれ利用料金の２分の１程度の補助） ・県下５会場（S CUBE HOTEL・指宿白水館・ティヌカーラ・ホテル京セラ・城山ホテル鹿児島）	
	友の会	・「日教弘鹿児島支部友の会」３会場で開催［ホテルさつき苑（大隅）・城山ホテル鹿児島（鹿児島）・奄美観光ホテル（大島）］	
その他	記念品（株式会社鹿児島教弘からの贈呈）	・60歳、65歳到達記念（教弘会員）　・10年永続記念（教弘会員） ・新規採用記念（新規採用教職員）　・新任記念（校長・事務長・教頭）	
共済事業（提携保険事業）	生命保険（ジブラルタ生命）	〈低廉で大きな保障〉	ユース教弘保険、新教弘保険Ａ型、新教弘保険Ｂ型、新教弘保険Ｋ型、新教弘保険Ｓ型、新教弘介護保障付終身保険、新教弘医療保険α、新教弘米国ドル建個人年金保険、教弘グループ保険
損害保険事業	損害保険（東京海上日動）	〈高割引での補償〉	教弘まなびや、教弘フルガード、教職員収入ロングウェイサポート

令和８年度

奨学金貸与・給付状況

貸与奨学金は、大学、短大、高専（第４学年以上）、専修学校（専門課程）、大学院に入学手続きを終えた新入生を対象としており、卒業後、年賦返済となります。貸与額の上限は、大学は100万円以内、短大、高専、専修学校、大学院は50万円以内です。

給付奨学金（高校等）は、県内の高等学校等（特別支援学校高等部を含む）に在学し、学校長の推薦する生徒を対象としています。（一人５万円、250名）

本年５月９日（土）に開催された第１回教育振興事業選考委員会で、右記のとおり67名に貸与、226名に給付することを決定いたしました。

給付奨学金（大学等）は、県内の高等学校等に在学し、全国の国公私立大学に進学を目指す生徒で、家庭の事情により学費支弁困難と認められ、修学意欲に富み、かつ学業を継続できると在学する高等学校等の校長の推薦を受けた生徒を対象として、大学給付奨学生（予約型）事業（給付額：毎月3万円、4年間で144万円）を実施しております。現在14名の奨学生に給付しております。



給付奨学金決定通知書贈呈（県立大島高校）

奨学金貸与状況

貸与人数（人）/貸与額（万円）

	貸与人数	貸与額
大学	62	6,200
短大	2	100
高専	1	50
専修	0	0
大学院	2	100
計	67	6,450

※　奨学金貸与事業・・・昭和31年度から実施

奨学金給付状況

給付人数（人）/給付額（万円）

		給付人数	給付額
県立	全日制	132	660
	定時制	1	5
	通信制	1	5
	特別支援	14	70
市立		19	95
国立		2	10
私立	全日制	57	285
	通信制	0	0
計		226	1,130

※　奨学金給付事業・・・平成15年度から実施

給付奨学生（高校生）の声

進路を決定する大切な高校3年生の時期に、学習に向き合う時間と心の余裕をもてたことは、私にとって非常に大きな支えとなりました。私は、将来保育士になることを目標としています。進学後は、子ども一人一人の個性と発達段階を理解し、安心して成長できる環境を支えられるよう、専門的な知識や技術を積極的に学んでいきたいと考えています。今回いただいたご支援への感謝の気持ちを忘れず、今後も努力を重ねてまいります。（女子高校生）

奨学金をいただいたおかげで、自分の弱点分野を重点的に学習できる教材を購入することができ、安心して勉強に取り組むことができました。「自分の将来は、経済的な理由で閉ざされることはない。」という安心感が生まれ、心が温かくなり、頑張ろうという気力がわきました。この奨学金による支援を生かし、目標としている進路の実現に向けて取り組んでいきたいと考えています。（男子高校生）



給付していただいた奨学金は、主に学級費を含む学校納入金の支払いやバス通学のための支払いに使わせていただきました。おかげで、10月にはある企業から内定をいただき、4月から社会人となることができます。これも貴会からご支援をいただき、安心して高校生活を送ることができたからだと思います。そのことを無駄にしないように一社会人として責任をもって今後もがんばっていきたいと思います。（女子高校生）

令和8年度

実践研究活動激励校（園）紹介

〈垂水市立協和小学校〉



校長　弓指　修

テーマ　錦江湾ジオパークをテーマとする一人一台端末を活用したSTEAM教育の開発と情報活用能力の育成

本校は、垂水市に位置する全校児童19名の小規模校です。令和7・8年度県指定「学校における教育の情報化」研究協力校として、文部科学省が推進する情報教育の理念を踏まえ、STEAM教育の視点を取り入れた単元開発や授業実践に取り組んでいます。総合的な学習の時間「ふるさと垂水」を中心に、「情報の時間」、理科、算数科、国語科、社会科などの学習内容を関連付けながら、Science（科学）、Technology（技術）、Engineering（工学）、Art（芸術）、Mathematics（数学）の視点を生かした学びを展開しています。



例えば、高学年では「錦江湾」を題材とした理科や総合的な学習の時間を通して、地域の地形や自然環境について探究的に学習しています。中学年では地域の魅力を調査し、その成果を発信する学習に取り組んでいます。児童は「もっと知りたい」「地域の魅力を伝えたい」という思いをもちながら主体的に学習に取り組み、探究を深めています。また、一人一台端末を活用して情報を収集・整理し、自分の考えをプレゼンテーションや話合い活動などで分かりやすく表現する力を育んでいます。さらに、岐阜県の小学校との遠隔交流では、互いの発表を評価し合いながら学びを深めるなど、協働的な学習にも意欲的に取り組んでいます。

また、垂水市教育委員会が作成した「情報活用能力の育成」カリキュラムに基づき、「情報の時間」を設定し、情報の収集・整理・分析・発信やプログラミングなどを計画的に実施しています。さらに、大学教授との連携による専門的な指導や遠隔交流学習、デジタル・シティズンシップ教育など、多様な学習機会を通して、情報社会を主体的に生きるために必要な資質・能力の育成を図っています。

〈鹿児島県立出水特別支援学校〉



校長　堀脇　広樹

テーマ　子どもたちの「ありたい」「なりたい」をかなえる自立活動

1　本校の概要と地域性

本校は、県北の県境に位置している。地理的な広がりをもち、熊本県の市町を含めた6市5町という広域なエリアから約270名の児童生徒が通う、知的障害教育部門と肢体不自由教育部門を併置した特別支援学校である。多様な特性やニーズを有する子どもたちが、それぞれの可能性を最大限に伸ばせるよう教育環境を整え、地域社会との連携を大切にしながら、児童生徒主体の授業づくりに努めている。



2　今年度及び今後の研究主題と方針

特別支援教育の専門性をさらに高め、授業の質を向上させるため、本校では現在、「自立活動」を軸とした研究活動に全教職員で取り組んでいる。自立活動は、障害による学習上や生活上の困難を克服し、自立を図るために極めて重要な指導領域である。今年度はその「基礎」について教職員一人一人が改めて研究を深め、理論と実践の両面からアプローチしている。すべての教育活動の基盤となる自立活動の視点を授業に取り入れることで、児童生徒の確かな成長を支える指導法の確立を目指している。

3　研究公開のスケジュール

本校は鹿児島県総合教育センター提携校であり、この研究の成果を広く地域に還元し、特別支援教育全体の発展に寄与するため、研究公開を予定している。

◆令和8年度：小学部における研究公開を実施する。日々の実践の成果を披露し、参加者と活発な協議を行う。

◆令和9年度：中学部及び高等部における研究公開を実施する。義務教育段階から高等部への接続、そして卒業後の社会参加を見据えた一貫した指導体制と研究成果を発表する。

4　授業実践にかける思い

私達が目指すのは、子どもたち一人一人がもつ「ありたい」「なりたい」という願いをかなえる授業実践である。どれほど小さな変化や表出であっても、それは子どもたちの内なる意欲の表れであり、教員はそれを丁寧に受け止め、主体的な学びへとつなげる環境をデザインする必要がある。自立活動の指導を通して培った専門性を日々の授業に還元し、「わかる」「できる」喜びを実感できる授業づくりを進めていく。

令和8年度

へき地学校教育支援事業推進校紹介

〈伊仙町立阿権小学校〉

テーマ　**阿権愛をより深める郷土教育のあり方の研究**
～「島っ子ガイド」をとおして～



校長　安樂　強

本校は、奄美群島にある徳之島南部の伊仙町に位置し、西は阿権川、東は鹿浦川の切り立った渓谷に囲まれたなだらかな傾斜台地にある4学級14人の極小規模校である。校区の方々は、阿権に対して非常に深い郷土愛を抱いており、その思いの中心には阿権小学校がある。地域や保護者の方々は、学校のためであればどのような活動にも惜しみなく力を尽くしてくださり、本校の教育活動を力強く支えてくださっている。



その地域・保護者の方々とともに築き上げてきた学習が「島っ子ガイド」である。「島っ子ガイド」とは、徳之島トライアスロン参加者等の来島者を対象に、阿権や徳之島の魅力を児童自らが紹介・案内する活動である。具体的には、子どもたちの目線で、自分たちが好きな場所や紹介したい場所、阿権のよさ等について意見を出し合う。この協働的な学びの過程で、「阿権の魅力」「豊かな自然」「阿権の方々の温かい人柄」等の情報を共有する。その後、それぞれが調べたいテーマを決め、ガイドコースを決定する。次に、地域の方々へインタビューしたり、本やICT機器で調べたりするなど情報収集をする。その情報を整理し、来島者の印象に残る伝え方や楽しんでもらう工夫を中心に表現方法を検討し、ガイド原稿を作成していく。繰り返し練習を重ねた後、実際に来島者へガイドを行う。（実際のガイドの様子については、昨年度の様子になりますが、右の二次元コードより御覧ください。）

この活動は阿権集落だけでなく伊仙町を代表する取組の一つとなっており、週休日であっても、依頼があれば子ども会の協力によってガイド活動を行い、多くの方々に高い評価をいただいている。

学習指導要領に「社会に開かれた教育課程の実現」、「思考力・判断力・表現力等の育成」、「主体的・対話的で深い学びの実現」、「カリキュラム・マネジメントの充実」、「家庭や地域との連携・協働」が謳われている。地域と共にある学校を目指して、本校が取り組んでいる「島っ子ガイド」は、その学習指導要領に則った本校の核となる特色ある教育活動である。

最後にへき地学校教育支援事業推進校として温かい御支援をいただいたことに心から感謝申し上げます。

「一輪車講習会（後援：文部科学省）」を開催

へき地学校教育支援事業の一環として、一輪車講習会を奄美市立緑が丘小学校と奄美市立宇宿小学校において開催しました。



今回講師としてお招きしたのは、日本一輪車協会公認指導員の鈴木奈菜さん、橋本あんずさんのお二人です。お二人は、ともに一輪車の国際大会で優勝した経験をもつ、まさに一輪車のスペシャリストです。

講習会では、まず世界チャンピオンによる華麗な模範演技の後、一輪車に乗るための正しい姿勢やバランスの取り方、乗り始めるための基礎的な動きなどを、子ども一人一人の技能に合わせて丁寧に指導していただきました。



奄美市立宇宿小学校
校長　久留　龍二

子どもたちは、何度も挑戦を繰り返しながら、少しずつ一輪車と一体になっていく感覚をつかんでいきました。

また、講習会の後半には、一輪車ならではの集団演技にも挑戦しました。仲間と肩を組みながら進んだり、隊形を変えながら交錯したり、仲間の間をくぐり抜けたりと、息を合わせなければ成功しない技の数々を体験しました。





一輪車は、一人でバランスを取る力が必要であると同時に、集団演技では仲間を信頼し、互いの動きを感じながら心を一つにすることが求められます。今回の講習会は、技能の向上だけでなく、「一人ではできないことも、仲間と力を合わせればできる」ということを実感する貴重な機会となりました。



世界の舞台で活躍したお二人から直接指導を受けた子どもたちにとって、今回の経験は大きな刺激となったことでしょう。これからも一輪車の練習を通して、挑戦する心、最後まであきらめない心、そして仲間と協力することの素晴らしさを育んでいきたいと思います。

御指導いただいた鈴木奈菜さん、橋本あんずさん、そしてこのような素敵な学びの場を提供していただいた（公財）日本教育公務員弘済会鹿児島支部の関係者の皆様に心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

令和8年度

読書活動の啓発・推進校（園）紹介



〈霧島市立国分南中学校〉



校長　平　國　弘　明

テーマ　**読書を通して、豊かな学びと心を育む**



本校では、生徒一人一人が読書に親しみ、本との出会いを通して豊かな心を育むことができるよう、読書活動の啓発・推進に取り組んでいる。

令和７年度には、国語科を中心とした図書部会の取組として、読書環境の充実を図るため「りんごの棚」を設置した。「りんごの棚」は、視覚や聴覚などに障害のある子どもたちをはじめ、すべての子どもが読書を楽しめるよう工夫された本や教材を集めたコーナーである。

本校では、担当職員が生徒の実態や興味・関心を踏まえながら選書し、必要な図書や教材を購入して整備を進めており、「誰一人取り残さない読書環境づくりと親しみやすい啓発活動」に取り組んでいる。

今年度は、図書係や学習部長を中心に、「りんごの棚」の飾り付けをさらに充実させ、生徒が「ちょっと見てみよう」「手に取ってみよう」と思える、親しみやすいコーナーづくりを進める予定である。また、図書室では約2週間にわたって「取り寄せ教材の展示」を行う予定である。実際に教材に触れたり、ページを広げたりしながら、その魅力を体験できる機会を設けることで、生徒への紹介と周知を図る。読書の形は一つではない。一人一人に合った「本との出会い」を大切にしていきたいと考えている。なお、今年度は全校生徒年間50冊読破を目標としている。

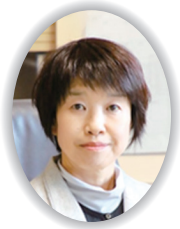
さらに、秋の読書旬間を中心に、全校生徒による「読書標語コンクール」を実施する予定である。生徒が読書を通して感じたことや、本の魅力、読書への思いを言葉にし、金賞・銀賞・銅賞を決定する。選ばれた作品は校内に掲示するとともに表彰し、生徒同士で読書の楽しさを共有できる機会としたい。特に、受賞作品の決定には校長をはじめとする職員全員が関わり、生徒の言葉に込められた思いを大切に受け止めたいと考えている。



このほか、毎年度取り組んでいる生徒や職員が作成した本のポップや「おすすめの一冊」の紹介、校内放送などを通して、本に興味をもつきっかけを増やしていきたい。「友達が紹介していたから読んでみよう」「この本なら自分にも読めそうだ」と、一冊の本との出会いが次の一冊につながっていくことを願っている。

読書は、知識を得るだけでなく、様々な人の生き方や考え方に触れ、自分自身を見つめ直す機会にもなる。これからも、生徒がそれぞれのペースで本に親しみ、本との出会いを楽しめる学校づくりを進めていきたい。読書を通して広がる「学び」と「心」の豊かさを、学校全体で大切に育んでいきたいと考えている。

〈鹿児島県立市来農芸高等学校〉



校長　米　澤　瑞　代

テーマ　**生徒が盛り上げる学校図書館**

本校は、「自走できる生徒」の育成を目指し、生涯にわたって主体的に学び続け、自らの人生を舵取りする力を育むことを教育目標として掲げている。そのために、読書活動を通して多様な考えや世界に触れ、豊かな人間性を育んで欲しい。特に本校の特色である寮生活は読書習慣の育成につながっている。また生徒の思考力、判断力、表現力等を育成するために、「聴く、話す、読む、書く」活動は重要だと考える。



1　図書委員会による広報活動

本校では生徒が利用する階段踊り場の黒板を利用して図書館の広報を行っている。長期休暇前の特別貸し出しだけでなく、雨の日の特別貸し出しや、季節ごとの企画展示の案内、図書館で行われる催しの案内などを記載してあるので、掲示を見て図書館を訪れる生徒も多い。



2　生徒企画による特別展示

図書館内には生徒発案による特別展示を行っている。また、ハロウィンやクリスマスなどの特別展示、図書館の飾り付けなども生徒主体で行っている。

3　朝読書の取組について（8：35～8：45）

本校では本年度より朝読書を実施している。様々なことがデジタル化される社会の中でも、紙の本を手にとり、ページをめくる喜びを感じて欲しい。毎日本を開くことで読書することを習慣付けていきたい。

令和8年度

青少年育成団体紹介



交流を通して、伝統をつなぐ子ども会

伊集院地域子ども会育成連絡協議会
会長　松尾四男

日置市の伊集院地域子ども会育成連絡協議会は、33の団体で構成され、単位子ども会とつながりながら、年間を通して子どもたちの健全育成に取り組んでいます。

【妙円寺詣り関連行事】

関ヶ原の戦の様子を描き歌い継がれてきた「妙円寺詣りの歌」。その暗唱大会は、郷土に伝わる伝統文化を理解し、郷土愛に満ち、人前でも堂々と自分自身を表現できる青少年を育てることを目的に始まりました。第35回大会となる今年も約300人の子どもたちが挑戦し、堂々と発表していました。10月には、「妙円寺詣り大行進」を実施し、鹿児島市から約19㎞を育成者、子どもたちで完歩します。

【子ども会員の交流】

子ども会リーダー研修会やふるさと学寮、子ども会大会、史跡めぐり歩こう会などの行事を通して、子ども会員同士の交流を深めています。また、どの行事でも、ジュニアリーダークラブ・チェストのメンバーが活動をサポートし、会員同士の交流がスムーズにできています。11月の鹿児島地区子ども会大会に向けて、バルーンアート制作の練習にも取り組んでいます。





公益財団法人 日本教育公務員弘済会とジブラルタ生命の共催事業

秋のありがとうキャンペーン

Gibraltar ジブラルタ生命

実施時期
2026年
10月1日(木)～
11月30日(月)

ジブラルタ生命は普段お世話になっている教職員の皆様に 感謝の気持ちを伝える機会として、アンケートにお答えいただいた方の中から抽選で癒やしグッズをプレゼントします。ふるって、ご応募ください! 尚、本キャンペーンは公益財団法人 日本教育公務員弘済会とジブラルタ生命の共催です。





「夢カレンダー」とは…
特別支援学校の子どもたちの絵画や造形を毎月のカレンダーデザインにした、とっても素敵なカレンダーです!

全員プレゼント 夢カレンダー2027

A賞 RING BELL カタログギフト クェーサー&マーキュリーコース

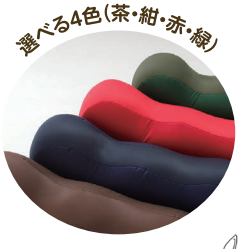




50名様

B賞 王様の足枕 400名様





C賞 Cococafe 蓋付き真空二重タンブラー 850名様





D賞 CLASHUSHU バスエッセンス 850名様



E賞 猿田彦珈琲 コーヒーギフト 850名様





ジブラルタ生命の現況



ジブラルタ生命保険株式会社鹿児島支社
支社長　岩　本　忠　和

日頃より弘済会事業担当者である弊社ライフプラン・コンサルタントが大変お世話になっております。

厚くお礼を申し上げます。ありがとうございます。

公益財団法人日本教育公務員弘済会鹿児島支部様と70年以上にわたっての提携関係のもと、ジブラルタ生命は教弘保険の普及・推進により教職員の皆様の福利厚生に寄与し、弘済会事業を通じて教育振興という崇高な事業のお手伝いをさせていただくことを誇りに思っております。弊社は引き続き「経済的な保障と心の平和」をお届けすることを使命とし、より質の高いサービスをより多くの教職員の皆様にご提供し、教職員の皆様から最も信頼される会社を目指してまいります。

この夏も「弘済会事業説明会」の開催や希望者を対象にした「年金早わかり講座」、昨今の資産形成ニーズにお応えする「マネープラン教室」の開催など多くの情報提供に努めてまいりました。

2023年4月からは「金融教育授業（小学校／中学校／高等学校）」のサポートもさせていただいておりまして、年を追うごとに多くの学校からご依頼を受けております。講師料やテキストなどの費用は無料で提供させていただいておりますので、ご要望の際には学校担当LCにお申し出いただくか、ジブラルタ生命保険株式会社鹿児島支社（代表電話099-812-6920）までご連絡ください。

これからも先生方のお役に立てますよう職員一同精進してまいりますので、どうぞ今後ともご支援、ご指導を賜わりますようよろしくお願い申し上げます。



Gibraltar ジブラルタ生命



～食文化のすばらしさを体感できた「料理の夕べ」～

この事業は、「食文化のすばらしさを体感していただき、より豊かな食生活がはぐくまれること」と「音楽を通した生の芸術文化に親しんでいただくこと」を願い、教弘会員を参加対象とした福祉事業の一環として実施しております。今年度も県内５か所で開催し、ご出席の皆様には、食文化のすばらしさを体感していただくとともに、オペラアリアや津軽三味線、ジャズギター等の生演奏に触れていただく貴重な機会となったようです。

S CUBE HOTEL by SHIROYAMA　北薩食材の魅力と発信

7月24日（金）　＜参加者　46名＞

カジュアルかつ洗練されたダイニングスペース「STORY DINING」を会場に、本日のテーマ『北薩食材の魅力と発信』について、料理長からの説明のあと、ご出席の皆様には阿久根産ウニのムース、薩州サーモンのポシェ　ソースショロン、薩摩川内八重ファーム豚を使ったファルスと牛フィレのキャベツ包み、阿久根産すいかを使ったスープなどをご堪能いただきました。

また、≪音楽の調べ≫では、ソプラノの平田由希様による美しい歌声，ピアニストの福重真紀様の演奏にご出席の皆様は満足しておられるご様子でした。



コエ・こえ・声

北薩の食材を使った料理と言うことで、楽しみにしていました。メニュー表を先に見ていたのですが、料理長が解説してくださって、より深く料理を味わうことができました。（女性）

会場のＳ CUBE HOTEL は、雰囲気もよくリラックスできました。音楽の調べでは、ソプラノ歌手の平田さんの歌声に感動しました。アンコールにも応えていただき、大満足でした。（男性）

指　宿　白　水　館　近代イタリア料理の幕明け

7月31日（金）　＜参加者　53名＞

指宿白水館の薩摩伝承館内にあるイタリアン「フェニーチェ」で開催しました。本日のテーマ『近代イタリア料理の幕明け』について、料理長からの説明のあと、ご出席の皆様には、パッサテッリのミネストラ、ナポリ風トマトソーススパゲッティ、ボローニャ風トルテッリーニ、カチュッコ、仔牛肉のミラノ風カツレツ、リコッタチーズのケーキなどのイタリア料理を味わっていただきました。

また、≪音楽の調べ≫では、ソプラノの隈元奈津希様の素晴らしい歌声やピアニストの武田幸美様による生演奏に、ご出席の皆様は幸せな時間を過ごされているご様子でした。



コエ・こえ・声

オードブルからメインまで、とても手の込んだ料理に、盛り付けもきれいで味もおいしくいただきました。珍しい料理もあり、舌にも目にもおいしい料理でした。（男性）

料理長からイタリア料理の歴史を解説していただき、これから食べる料理に関心をもっていただくことができました。隈元奈津希さんの素晴らしい歌声と声量にうっとりしました。（男性）



参加された方々に「料理の夕べ」についてのアンケートをお願いしており、多くの皆様から感想や意見をいただきました。紙面の都合で一部しか掲載できなかったことをお詫びいたします。

現職、退職の会員の「語らいの場」となり、多くの方々から「楽しい夏の思い出」ができたと喜んでいただきました。お出しいただいた感想・意見等は、来年の取組に生かしていきたいと思います。

来年も開催を予定していますので、お近くの会場にお申し込みください。お待ちいたしております。なお、誠に恐縮で申し訳ありませんが、会場によっては、希望者が多く、抽選となる場合もありますのでお含みおきください。

Tinucalla（ティヌカーラ）　大隅半島の夏の恵を生かしたモダンフレンチ

8月7日（金）　＜参加者　78名＞

本に囲まれたようなロマンティックな雰囲気を漂わせる２階まで吹き抜け天井の会場で、本日のテーマ『大隅半島の夏の恵を生かしたモダンフレンチ』について、料理長からの説明のあと、ご出席の皆様には鹿屋産カンパチのミキュイ　菜園風、鹿児島県産のスズキのヴィエノワーズ、鹿屋産黒毛和牛のロティ　レフォールソースなどをご堪能いただきました。

また、≪音楽の調べ≫では、ソプラノの宮原真紀様による迫力のある美しい歌声やピアニストの吉井貴子様の演奏にご出席の皆様は満足しておられるご様子でした。



コエ・こえ・声

地元の食材や高級食材を使い、工夫された様子が伝わってきました。毎年参加させていただいており、七夕のこの時期に友人・知人・先輩方にお会いできる機会を楽しみにしています。（男性）

初めての会場でしたが、天井が高く開放的で素敵な雰囲気だと感じました。料理もとてもおいしく、オペラを聞いたのも初めてで、とても貴重な機会となりました。（女性）

ホ　テ　ル　京　セ　ラ　地産の食材をフレンチで

8月21日（金）　＜参加者　85名＞

本館地下２階の「凛の間」を会場に、ワイン等で乾杯した後、宴会統括料理長からテーマ『地産の食材をフレンチで』について説明がありました。

料理も、鹿児島産海の幸のマリネ　セルクル仕立て、真鯛のポワレ　オマール海老のリゾット添え、黒毛和牛肉の赤ワイン煮込み　ブルーチーズの香り、霧島茶香るオペラなど、県産食材を使ったフランス料理を堪能していただきました。

また、≪音楽の調べ≫では、ソプラノの隈元奈津希様，ピアニストの野村侑未様、津軽三味線奏者の本田浩平様とのコラボによる演奏がありました。特に、津軽三味線を生で聴いたのは初めてという方が多く、貴重な機会となったようです。



コエ・こえ・声

洗練されたお料理オペラと津軽三味線のコラボレーションが醸し出す素敵な雰囲気の中で出席された先生方との会話も弾み、最高のリフレッシュとなりました。（男性）

父母の介護、孫の世話と日々忙しくしていた私と娘にとって、耳に優しく響く音楽と歌、また美味しい料理を食することができた素敵な空間や時間でした。（女性）

城 山 ホ テ ル 鹿 児 島　テロワール

8月28日（金）　＜参加者　110名＞

本館５階「ルビー」で開催しました。白ワイン等で乾杯後、副料理長からテーマ『テロワール』について説明をいただきました。

その後、ご出席の皆様には、ソプラノの隈元奈津希様、ピアニストの宮田知奈様、ギタリストの山崎トム様によるジャズとコラボした素晴らしい演奏をお聴きいただきながら、鹿児島県産豚肉・鹿肉・イノシシ肉のパテアンクルート、長島産ジャガイモのポタージュ、鹿児島産牛肉のローストビーフ　レフォール風味ソース、徳之島産ドラゴンフルーツのムースケーキなど、フランス料理をお召し上がりいただきました。ご出席の皆様から、音楽、料理ともに大好評のようでした。



コエ・こえ・声

一品一品が食材のよさを味わえる料理で、地元食材の素晴らしさを感じることができました。個人的には長尾鯛と月日貝のサフラン風味が気に入りました。（男性）

生の音楽を聴く機会は普段あることではないので、とても素敵な時間となりました。参加者が耳にしたことがある曲をアレンジしてくださり、工夫された選曲がさらによかったと感じました。（女性）

日教弘鹿児島支部友の会の活動状況

「日教弘鹿児島支部友の会」は、相互扶助の精神に基づき友の会会員の福祉の増進と親睦を図ることを目的に、退職後も教弘保険に継続加入している方々を会員として組織しています。定年の段階的引き上げに伴い、本年度も６３歳から６７歳の皆様を出席対象者として、「日教弘鹿児島支部友の会」研修会の案内をいたしました。今年度の「友の会」研修会は、県下３会場で開催し、諸説明、講演会の後、昼食会を実施しました。昼食会では和やかな雰囲気の中、講師を囲んで美味しく食事をいただき、当初の予定どおりに全ての日程を終えることができました。

令和8年度の内容

「日教弘鹿児島支部友の会会報」の発行 ●6月1日発行

「日教弘鹿児島支部友の会」研修会等の実施 ●対象63歳～67歳

1　実施地区等

- 大　隅　地　区／令和8年8月 8日（土）9:30～13:00　（鹿 屋 市）　ホテルさつき苑
- 鹿 児 島 地 区／令和8年9月 5日（土）9:30～13:00　（鹿児島市）　城山ホテル鹿児島
- 大　島　地　区／令和8年9月12日（土）9:30～13:00　（奄 美 市）　奄美観光ホテル

2　主な内容

- 「友の会」の経緯と事業内容説明
- 教弘保険の満期･継続と資産運用
- 教弘フルガードの補償と中途加入の手続き等



日教弘鹿児島支部（鹿児島地区）友の会

※講演会



〈大隅地区、鹿児島地区会場〉

演題　「変わりゆく天気　鹿児島の気象災害」

講　師　浅　川　かがり　氏

（鹿児島放送（KKB）:気象予報士、防災士、気象防災アドバイザー）



〈大島地区会場〉

演題　「島唄から見えること－ HABU ～ Happiness of Amami Beyond Urbanism ～」

講　師　平　田　まりな　氏

（島唄　唄者）

友の会委員会の開催 ●年1回

令和9年3月6日（土）　「日教弘鹿児島支部友の会」の令和8年度事業報告と令和9年度事業計画について

「日教弘鹿児島支部友の会」研修会に参加して



久しぶりの充実感

森吉　研一（曽於市）

日教弘鹿児島支部友の会に、初めて参加させていただきました。今回の講演会は、鹿児島放送（KKB）で気象予報士として活躍されている浅川かがり氏と知り、楽しみにしていました。

講演会は、「変わりゆく天気・鹿児島の気象災害」という演題で、温暖化から沸騰化に突入したと言われる気象の変化を分かりやすく話していただきました。気象の変化とともに用語も真夏日、猛暑日、酷暑日と次々と新しい用語が誕生していることなど、頷くことが多い講演会であり充実した時間を過ごすことができました。

久しぶりにお会いする先輩もあり、ちょっと得をした気分になりました。ありがとうございました。



多くの「学び」があった研修会

森山　勇（鹿児島市）

「人生100年時代、元気なうちにやりたいことはやっておきたい。そのために老後の資金は必要なのではないか。」友の会研修会で資産運用の話を聞きながら思った。研修会では懐かしい知人と再会し、同窓会のような風を感じた。

風と言えば、講演で話された気象予報士の浅川かがり氏の、台風進路と偏西風の関係や線状降水帯の話は、特に興味深かった。線状降水帯の予報がいかに難しいのかを、鍋の中で沸騰しているお湯の泡がどこから出てくるのか予測するようなものだと、分かりやすく説明された。

分かりやすく伝えることの大切さも学ぶことのできた研修会であった。

令和8年度　公益財団法人 日本教育公務員弘済会鹿児島支部選定芸術公演
福祉事業芸術公演鑑賞補助

「芸術文化とのふれあい」おすすめ公演のご案内

申し込みは、いずれか2公演までとします。

E 第3回目のおんきょう寄席 三遊亭兼好 独演会



紛春初笑い！
明るく軽やかな高座から
繰り出される話芸で、
観る人をたちまち
“兼好ワールド”へ

定員20名

'27 1・17（日）
14:00開場 14:30開演
カクイックス交流センター（中ホール）

■料金（税込み）：全席自由（整理番号付）　¥4,500→¥2,200 ※未就学児入場不可

F 劇団四季 ファミリーミュージカル「王様の耳はロバの耳」



今 この世界に届けたい。
真実を見つめる目、言う勇気。
真実を見きわめる目、本当のことを言う勇気、間違いを素直に認める大切さなど今だからこそグッと響くメッセージがいっぱい。
さあ、ユニークな登場人物たちが繰り広げる物語の世界へ。カラフルで幻想的な装置や、躍動感あふれるダンスを楽しみながら、子どもも大人も、みんなで大切なものを見つけに行きましょう！

定員50名

'27 1・30（土）
12:30開場 13:00開演
宝山ホール

■料金（税込み）：全席指定　¥6,000→¥3,000 ※3歳以上有料（膝上鑑賞不可）。3歳未満の入場不可。

G 石田組 弦楽アンサンブル 2027 鹿児島公演



ヴァイオリニスト石田泰尚の呼びかけにより2014年に結成された弦楽合奏団。プログラムによって様々な編成で演奏するスタイルで、メンバーは石田が信頼を置く第一線で活躍するオーケストラメンバーを中心に公演ごとに組員が招集される。クラシックから映画音楽、ロック・ナンバーまでジャンルを超えた名曲が毎回違うメンバーにより熱演される石田組のコンサートは、まさに一期一会の音楽との出会いを味わうことができると全国各地で大人気。

定員50名

'27 2・7（日）
14:00開場 14:30開演
宝山ホール

■料金（税込み）：全席指定　¥6,000→¥3,000 ※未就学児入場不可

H 渡辺貞夫 カルテット2027

渡辺貞夫（as）、小野塚晃（p）、三嶋大輝（b）、竹村一哲（d）



ジャズ界の
スーパーレジェンド
限定550席の
プレミアムコンサート！

定員30名

'27 2・14（日）
15:30開場 16:00開演
カクイックス交流センター（県民ホール）

■料金（税込み）：全席指定　¥8,500→¥4,200 ※未就学児入場不可

＊表記の料金は消費税（10%）を含んでおります。＊開演時間、料金は変更となる場合がございます。ご了承お願い申し上げます。
＊公演内容の詳細は鹿児島音協オフィシャルサイトをご覧ください。*https://kagoshima-onkyo.rgr.jp*

申し込み 締切期限

- E・F　'27 1月開催 ➡ **12/17**（木）必着
- G　'27 2月開催 ➡ **1/7**（木）必着
- H　'27 2月開催 ➡ **1/14**（木）必着

※ 申込対象は教弘会員と同伴者（１組２名まで）となります。
※ １名につき公演料金の1/2程度を助成します。
※ E・F・G・Hのうち２公演まで申し込めます。（はがき１枚につき１公演）
※ 申し込みが定員を上回った場合には厳正な抽選を行い、結果は返信用はがきでご連絡いたします。
なお、参加決定の連絡を受けた方は、指定期限内に指定口座へ料金をお振込みください。

◎お問い合わせ：（公財）日本教育公務員弘済会鹿児島支部
tel.099-223-6250（平日の9:00～17:00 土・日・祝日は除く）

《「往復はがき」の記入例》

（返信はがき）	（往信はがき）
85 □□□□□□□ 会員の住所 会員氏名	①E・F・G・Hの いずれかを記入 ②会員の氏名・勤務先 ③同伴者氏名 ④連絡先（電話番号）

（往信はがき）	（返信はがき）
85 8920847 鹿児島市西千石町8-1 能勢ビル202号 （公財）日本教育公務員弘済会 鹿児島支部 行	空 白

※個人情報の取扱いについて　「往復はがき」に記載された個人情報は、今回の事業の運営のみに利用しますのでご了承ください。
※令和6年10月1日からはがき料金が85円になりましたので、ご留意の上、お申込みください。

公益財団法人 日本教育公務員弘済会鹿児島支部は、鹿児島音協と共催して地域の芸術・文化の振興に寄与します。

公益財団法人　日教弘鹿児島支部指定宿泊施設

地区	宿泊施設名	住所	電話
北海道	札幌東急REIホテル	北海道札幌市	011-531-0109
	札幌エクセルホテル東急	北海道札幌市	011-533-0109
東北	アップルパレス青森	青森県青森市	017-723-5600
	ANAクラウンプラザホテル秋田	秋田県秋田市	018-832-1111
	山形七日町ワシントンホテル	山形県山形市	023-625-1111
	東京第一ホテル鶴岡	山形県鶴岡市	0235-24-7611
関東	ホテルレイクビュー水戸	茨城県水戸市	029-224-2727
	那須高原山房「小啄木」	栃木県那須郡	0287-74-6550
	ホテルポートプラザちば	千葉県千葉市	043-247-7211
	横浜東急REIホテル	神奈川県横浜市	045-663-0109
	横浜ベイホテル東急	神奈川県横浜市	045-682-2222
	渋谷東急REIホテル	東京都渋谷区	03-3498-0109
	渋谷エクセルホテル東急	東京都渋谷区	03-5457-0109
	SHIBUYA STREAM HOTEL	東京都渋谷区	03-3406-1090
	二子玉川エクセルホテル東急	東京都世田谷区	03-3700-1093
	第一イン池袋	東京都豊島区	03-3986-1221
	ホテルメトロポリタン（池袋）	東京都豊島区	03-3980-1111
	レムプラス銀座	東京都中央区	03-6866-0606
	レム東京京橋	東京都中央区	03-6843-0606
	第一ホテル東京	東京都港区	03-3501-4411
	レム六本木	東京都港区	03-6863-0606
	第一ホテル両国	東京都墨田区	03-5611-5211
	吉祥寺エクセルホテル東急	東京都武蔵野市	0422-22-0109
	吉祥寺東急REIホテル	東京都武蔵野市	0422-47-0109
	ホテルグランドヒル市ヶ谷	東京都新宿区	03-3268-0117
	東京ガーデンパレス	東京都文京区	03-3813-6211
	アルカディア市ヶ谷	東京都千代田区	03-3261-9921
	ホテルグランドアーク半蔵門	東京都千代田区	03-3288-1641
中部	ホテル万長	新潟県佐渡市	0259-74-3221
	富山エクセルホテル東急	富山県富山市	076-441-0109
	第一イン新湊	富山県射水市	0766-82-4111
	ホテル日航金沢	石川県金沢市	076-234-1111
	金沢東急ホテル	石川県金沢市	076-231-2411
	長野東急REIホテル	長野県長野市	026-223-1090
	かたくらシルクホテル	長野県諏訪市	0266-52-2151
	上田東急REIホテル	長野県上田市	0268-24-0109
	奥信濃山荘	長野県上水内郡	026-258-2158
	安曇野穂高ビューホテル	長野県安曇野市	0263-83-6200
	東京第一ホテル錦	愛知県名古屋市	052-955-1001
	至善天遊	静岡県賀茂郡	0558-52-1234
	沼津リバーサイドホテル	静岡県沼津市	055-952-2411
	下田東急ホテル	静岡県下田市	0558-22-2411
近畿	リーガロイヤルホテル京都	京都府京都市	075-341-1121
	THE HOTEL HIGASHIYAMA KYOTO TOKYU, A PanPacific Hotel	京都府京都市	075-533-6109
	花のいえ	京都府京都市	075-861-1545
	大阪東急REIホテル	大阪府大阪市	06-6315-0109
	リーガロイヤルホテル(大阪)ヴィニエット コレクション	大阪府大阪市	06-6448-1121
	ホテル アゴーラ リージェンシー 大阪堺	大阪府堺市	072-224-1121
	新大阪江坂東急REIホテル	大阪府吹田市	06-6338-0109

地区	宿泊施設名	住所	電話
近畿	神戸三宮東急REIホテル	兵庫県神戸市	078-291-0109
	ホテル北野プラザ六甲荘	兵庫県神戸市	078-241-2451
	ホテルリガーレ春日野	奈良県奈良市	0742-22-6021
	ホテル日航奈良	奈良県奈良市	0742-35-6812
	ホテルボストンプラザ草津	滋賀県草津市	077-561-3311
	びわ湖大津プリンスホテル	滋賀県大津市	077-521-1111
中国	白兎会館	鳥取県鳥取市	0857-23-1021
	松江エクセルホテル東急	島根県松江市	0852-27-0109
	三井ガーデンホテル岡山	岡山県岡山市	086-235-1131
	ロイヤルパークホテル倉敷	岡山県倉敷市	086-436-8500
	広島東急REIホテル	広島県広島市	082-244-0109
	セントコア山口	山口県山口市	083-922-0811
四国	阿波観光ホテル	徳島県徳島市	088-622-5161
	高松国際ホテル	香川県高松市	087-831-1511
	奥道後壱湯の守	愛媛県松山市	089-977-1111
	エスポワール愛媛文教会館	愛媛県松山市	089-945-8644
	コンフォートホテル高知	高知県高知市	088-884-2811
	高知会館	高知県高知市	088-823-7123
九州	コンフォートホテル小倉	福岡県北九州市	093-512-8311
	コンフォートホテル黒崎	福岡県北九州市	093-644-1411
	コンフォートホテル博多	福岡県福岡市	092-431-1211
	コンフォートイン福岡天神	福岡県福岡市	092-711-2811
	博多東急REIホテル	福岡県福岡市	092-451-0109
	博多エクセルホテル東急	福岡県福岡市	092-262-0109
	アパホテル（佐賀駅南口）	佐賀県佐賀市	0952-25-1111
	コンフォートホテル佐賀	佐賀県佐賀市	0952-36-6311
	ホテルセントヒル長崎	長崎県長崎市	095-822-2251
	長崎バスターミナルホテル	長崎県長崎市	095-821-4111
	平戸海上ホテル	長崎県平戸市	0950-22-3800
	ホテル日航大分 オアシスタワー	大分県大分市	097-533-4411
	ホテルルートイン大分駅前	大分県大分市	097-513-5000
	別府温泉 杉乃井ホテル	大分県別府市	0977-78-8888
	別府豊泉荘	大分県別府市	0977-23-4281
	熊本東急REIホテル	熊本県熊本市	096-322-0109
	ホテルメルパルク熊本	熊本県熊本市	096-355-6311
	リッチモンドホテル宮崎駅前	宮崎県宮崎市	0985-60-0055
	アートホテル宮崎スカイタワー	宮崎県宮崎市	0985-31-1111
	東横イン鹿児島中央駅東口	鹿児島県鹿児島市	099-813-1045
	東横イン鹿児島中央駅西口	鹿児島県鹿児島市	099-814-1045
	レム鹿児島	鹿児島県鹿児島市	099-224-0606
	指宿白水館	鹿児島県指宿市	0993-22-3131
	霧島ホテル	鹿児島県霧島市	0995-78-2121
	ホテルニュー奄美	鹿児島県奄美市	0997-52-2000
	ホテルウエストコート奄美	鹿児島県奄美市	0997-52-8080
	コンフォートホテル那覇県庁前	沖縄県那覇市	098-941-7311
	コンフォートイン那覇泊港	沖縄県那覇市	098-866-4711
	ザ・ムーンビーチミュージアムリゾート	沖縄県国頭郡	098-965-1020
	沖縄かりゆしビーチリゾート・オーシャンスパ	沖縄県国頭郡	098-967-8731
	宮古島東急ホテル&リゾーツ	沖縄県宮古島市	0980-76-2109
	コンフォートホテル石垣島	沖縄県石垣市	0980-82-7611

◎鹿児島支部指定宿泊施設は、教弘会員（教弘保険加入者）及び同伴の扶養家族１名が利用できます。
◎宿泊施設の利用にあたっては、一人２,０００円の補助をします。
◎単年度につき、教弘会員及び同伴の扶養家族それぞれ10泊を上限とします。
◎宿泊施設には、日教弘の会員である旨を伝え、電話で予約後、鹿児島支部に申し込んでください。（TEL 099-223-6250）

R8.10

教弘保険
加入者の
皆様へ



宿泊補助の申請方法が 2027（令和9）年4月1日より 宿泊利用券（宿泊当日の割引）から 銀行振込（宿泊後の送金）に 変わります。

より便利に・スピーディーに

宿泊前の申請が不要 ／ 紙の利用券が不要 ／ 郵送の待ち時間なし

STEP 1 ご宿泊時に領収書または宿泊証明書を受領※



STEP 2 いつでもどこでも スマホ・PCから1回で電子申請が完了※



STEP 3 ご宿泊後に銀行口座へ補助金額をお振込



※詳細につきましては、今後ホームページ等でお知らせする予定です。

福 祉 事 業 規 程 の 改 正

福祉事業利用資格が変更となりました。

公益財団法人 日本教育公務員弘済会の会員制度規程が改正されました。それに伴い、次のとおり、鹿児島支部においても福祉事業利用資格が変更となりました。

※ 教弘会員とは、ユース教弘保険１０口以上又は新教弘保険（A型・B型）１０口以上、新教弘保険S型５口以上、新教弘保険K型１口以上の加入者とする。ただし、平成２２年度以前の教弘会員は、引き続き教弘会員としての資格を得たものとするが、口数の無い教弘保険加入者は除く。（令和８年４月１日変更）

５０歳誕生祝贈与規程を新設しました。

「５０歳誕生祝」については、「３０歳誕生祝」、「４０歳誕生祝」と同様に、会員本人からの申請は不要で、５０歳を迎えた年度内に５，０００円のクオカードを贈呈します。

★ ご注意ください **教弘会員の福祉事業は、教弘保険を解約すると利用できなくなります。**

ユース教弘保険……若年層向けの割安な保険料で大型保障＋災害割増特約
加入年齢：３４歳以下　保険料：１０口　１，５１３円
新教弘保険A型……教職員の相互扶助による割安な保険料で大型保障
加入年齢：３５歳以上～６０歳以下　保険料：１０口　３，５１０円
新教弘保険B型……割安な保険料で大型保障＋災害関係特約
新教弘保険S型……健康状態上、新教弘保険A型等に加入できない方のための５年満期の新教弘保険
新教弘保険K型……６５歳からの新教弘保険（８０歳まで保障）

日教弘の会員になって「たすけあい」の輪を広げよう

ご入会についてのご案内

- WEBまたは入会申込書にてご入会ください。
- 会費等費用は、一切不要です。
- 会員になられた方は、当会の共済事業に加入することができます。
- 入会された方には、会員証をお送りします。会員証には、福利厚生サービスとして「日教弘クラブオフ」の利用証が付帯されます。

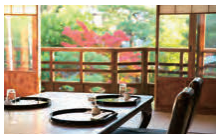
WEBからの入会はこちら



「日教弘クラブオフ」の特典

ホテルや旅館 | 国内約20,000施設

最大90%OFF*



グルメ | 全国60,000店以上

最大50%OFF



スポーツクラブ | 全国約4,500ヵ所以上

会員優待価格



映画館 | 全国約300館

会員優待価格



＊VIP会員がホームページ限定「タイムセール」企画500円の宿をご利用の場合。

※写真はイメージです。

他にも暮らしに役立つメニューやプレゼント企画など盛りだくさん！

○ 公益財団法人日本教育公務員弘済会会員証(日教弘クラブオフ利用証)では、鹿児島支部が独自に実施している福祉事業(祝金・見舞金贈呈、30歳誕生祝、40歳誕生祝、50歳誕生祝、宿泊施設利用補助、健診補助、芸術公演鑑賞補助、料理の夕べ参加補助、友の会)はご利用いただけませんので、ご留意ください。

◇個人情報の取扱いについて

1 公益財団法人日本教育公務員弘済会鹿児島支部は、適正に取得した個人情報を当支部の目的事業[奨学、教育研究助成、教育文化、福祉、共済(提携保険)]の運営のために利用します。
2 当支部は、共済事業(提携保険事業)等に関する個人情報を提携会社・団体と共同して利用し、委託会社・団体に提供することがあります。
(※当支部は、法令に定める場合を除き、個人情報を事前に本人の同意を得ることなく、第三者には提供しません。)
3 当支部の個人情報の取扱いについては、共同利用団体である(公財)日本教育公務員弘済会ホームページをご覧ください。
(http://www.nikkyoko.or.jp)

◇教弘保険のお問い合わせは、お近くのジブラルタ生命へ

営業所名	郵便番号	住所		電話
鹿児島第一営業所	890-0062	鹿児島市与次郎2-4-35	KSC鴨池ビル6階	(099)812-6920
鹿児島第二営業所	890-0062	鹿児島市与次郎2-4-35	KSC鴨池ビル6階	(099)812-6920
鹿児島第三営業所	890-0062	鹿児島市与次郎2-4-35	KSC鴨池ビル6階	(099)812-6920
鹿屋営業所	893-0005	鹿屋市共栄町16-14	ジブラルタ生命鹿屋ビル2階	(0994)42-2592
川内営業所	895-0026	薩摩川内市東向田町6-1	ジブラルタ生命川内ビル2階	(0996)21-1521
国分営業所	899-4332	霧島市国分中央4-27-17	ジブラルタ生命国分ビル2階	(0995)45-1682
種子島営業所	891-3113	西之表市東町7059-1		(0997)23-4080
大島営業所	894-0021	奄美市名瀬伊津部町1-7	ジブラルタ生命大島ビル3階	(0997)52-0546

◇奨学・教育研究助成・教育文化・福祉事業のお申し込み、お問い合わせは事務局へ

公益財団法人 日本教育公務員弘済会鹿児島支部
〒892-0847 鹿児島市西千石町8-1 能勢ビル202号
TEL099-223-6250 FAX099-222-6593
E-mail：kagoshima@nikkyoko.or.jp
ホームページはこちら▶

編集・発行
公益財団法人
日教弘鹿児島支部